令和５年砺波市教育委員会第２回定例会議事録

１　開会及び閉会に関する事項
開催日時　　令和５年２月２１日（火）　午前１０時２８分～午前１１時５６分
開催場所　　砺波市役所　東別館会議室

２　教育長及び出席委員の氏名
白江　勉、林　克彦、齋藤　正樹、信田　千春、岩﨑　納子

３　会議に出席した者の氏名
森田　功（事務局長）、安地　亮（事務局次長（こども課長））、河合　実（教育総務課長）、三井　康司（生涯学習・スポーツ課長）、野原　晴美（教育センター所長）、廣瀬　敬一（中学校長会長）、林　恵子（保育所・認定こども園・幼稚園長代表）肥田　啓生（教育総務課主幹）、大浦　昭子（教育総務課庶務係主査）

４　会議に付した事項
（１）前回議事録の承認
（２）教育長報告
・事務局について（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）
（３）議事
ア　議決事項
・議案第１号・・・砺波市議会の議決を経るべき議案について
・議案第２号・・・砺波市立図書館ボードゲーム利用要綱の制定について
・議案第３号・・・砺波市立学校の適正規模・適正配置に関する基本的な考え方について
・議案第４号・・・砺波市学校給食費の改定について
・議案第５号・・・砺波市指定文化財の指定について
・議案第６号・・・砺波市指定文化財の名称変更について
イ　報告事項
・その他・・・教育関係機関所管事項について
（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園）

５　会議の要旨
教育長　　令和５年砺波市教育委員会第２回定例会の開会を宣言する。
今朝の新聞に、部活動の地域移行についての記事が掲載されていた。当市においては４月からコーディネーターを配置する予定を前倒し１月から前般若中学校長にお願いし了承いただき各学校長と連絡調整しながら進めてもらっている。初めてのことで難しいところもあるが、できるところから進めていく。
話は変わり先日第４回の初任研が終わり、改めて研修の大切さを感じている。１９名の初任者全員が無事に研修を終えることができ、

校長先生方にも成長を実感してもらった。話の内容が具体的で、とてもうまく喋っている様子から、全員で研修した成果が出ていたことを嬉しく感じた。ミドルリーダー研修でも今の初任者は恵まれているという声が聞こえた。さらに今後は、幼・保・認・小の低学年で連携しスタートカリキュラムの研修を初めて実施する。出町小をモデル校とし、発表に併せて実際に各学校の低学年の先生方が集まり、校区毎に分かれてさらに園長先生方にも来てもらい、スタート時にこのカリキュラムで本当にいいのか、どんなふうに進めるかを決めてから次年度スタートしたい。県教委からも何人か来られると聞いている。いい研修を早いうちに実施していくことが大切であると考えている。

それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員　異議なし。

教育長　第１回定例会から今日までの行事等報告を求める。

教育総務課長　＜総括的事項について報告・説明＞

＜教育総務課所管分の事業について報告・説明＞

こども課長　＜こども課所管分の事業について報告・説明＞

生涯学習・スポーツ課長　＜生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明＞

教育長　ここまでで質問はあるか。

齋藤教育委員　学校体育施設開放事業利用調整会議が連日に渡り予定されているが事情があるのか。

生涯学習・スポーツ課長　二日間に分けた理由は、団体数が増えてきたため一度に集まるのは難しく、コロナ感染対策も含めた形で対応するため。内容は同じ。

齋藤教育委員　参加するメンバーは違うのか。

生涯学習・スポーツ課長　小・中学校の体育館とグラウンドについて調整するため、学校毎に分けて実施している。

齋藤教育委員　話は変わるが、今年度の初任者研修は人数が多く大変であったと思うが成果も見られたとのことで安心した。次年度の初任者は多いか。

教育長　通級が新しく開設される予定もあり増えるため、教育センターを中心に初任者と２年目や５年目を重ねたりして、いろいろな層の若手の研修を複数回やりたいと考えている。市内で横に繋がると居場所ができ、県の研修等に行っても挨拶を交わしたりして若い先生方は安心できるのではないかと思う。

議事に移る。

議案第１号について説明を求める。

事務局長　説明＜議案第１号　砺波市議会の議決を経るべき議案について＞

教育総務課長　説明＜議案第１号　砺波市議会の議決を経るべき議案について＞

こども課長　説明＜議案第１号　砺波市議会の議決を経るべき議案について＞

生涯学習・スポーツ課長　説明＜議案第１号　砺波市議会の議決を経るべき議案について＞

教育長　質疑はあるか。

齋藤教育委員　財産の無償譲渡について、雄神保育所はどうか。

こども課長　今回は出ていないが検討されていると聞いている。

齋藤教育委員	送迎用車両置き去り防止装置については、１車両あたり１０万円程かかるようだがどのようなものか。また、私立幼稚園の送迎バスがなくなったと聞いたがどうか。
こども課長	装置については、降りたあとに後ろに行って、後ろから見て誰もいないことを確認したらボタンを押して完了するもの。また出町青葉幼稚園にバスはないが３列シートの送迎用車両が１台あり、それに装着する予定。
教育長	議決してよろしいか。
教育委員	全員賛成。
教育長	続いて、議案第２号から第６号まで説明を求める。
生涯学習・スポーツ課長	説明＜議案第２号　砺波市立図書館ボードゲーム利用要綱の制定について＞ 説明＜議案第５号　砺波市指定文化財の指定について＞ 説明＜議案第６号　砺波市指定文化財の名称変更について＞
教育総務課長	説明＜議案第３号　砺波市立学校の適正規模・適正配置に関する基本的な考え方について＞ 説明＜議案第４号　砺波市学校給食費の改定について＞
教育長	質疑はあるか。
齋藤教育委員	給食費の改定について、原材料等の高騰からやむを得ないと思うが、市内だけではなく他の市町村の状況について把握しているか。
教育総務課長	現在１０市の中で一番低い。値上げすると呉西地区の中間程度の金額になる。
教育長	議決してよろしいか。
教育委員	全員賛成。
教育長	次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長	＜教育センター所管事項について報告・説明＞
中学校長会長	＜小学校・中学校所管事項について報告・説明＞
保育所･認定こども園･幼稚園代長	＜保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明＞
教育長	質疑はあるか。
信田教育委員	休日の部活動について、来年度から週末に保護者として何かしなければいけなくなるという声を聞いた。例えば、西部体育センターで指導などしてもらえるものかと聞かれた。保護者がどの程度の説明を受けたのか、先のことを心配しておられる様子が伺えた。
中学校長会長	昨年末２学期の終わりに１年生の親御さんに対して、新入生予定者については１月及び２月の入学説明会に資料を１枚出した。内容は土・日に関しては部活は行わないことが書いてあり、ただし受皿がないところには今後３年間で移行、令和７年度には完全移行する旨の案内になっている。保護者が練習時間が短くなることで個別にトレーニングや体力づくりを考えておられる動きがあることについては校長会にも知らせたい。
齋藤教育委員	保護者は自分の子供の部活動が地域移行する受皿があるか分からないのではないか。

中学校長会長　受皿がないと思って保護者が動いておられるのかもしれない。校長会で確認したい。

齋藤教育委員　受皿は確定しているのか。

生涯学習・スポーツ課長　団体によるが、文化部については確定したものはない。スポーツについては新聞にも出ていたが前向きに考えており１０団体くらいは可能と見込んでいる。ほかに検討中が３、４団体ある。競技団体は指導者の人選や準備が進んでおり、既に地域移行的な活動をしているクラブもある。確定した時点で順次、令和５年４月から進めていければよい。

齋藤教育委員　公式にアナウンスはしていないのか。

生涯学習・スポーツ課長　部活動では保護者会があるところと、ないところがあるため今後必要になると思われるので準備と調整を進めている。

中学校長会長　運動部活動については、全国に繋がる中体連のほうで地域クラブの登録を締め切ったところ。そこで認められれば中体連の大会に出場できる。つまり全国大会に繋がる。４月からは、土・日の部活動をやらないことがスタートするが、受皿がないところは従来どおり。

教育総務課長　基本、部活はもともと土・日の両日はやっておらずどちらかで部活をやって、どちらかはトライズなどの地域スポーツでやっている。既にそのようにやっている競技はたくさんあり、大きくは変わらない。本来、土・日のうち一日は休ませるよう国から方針が出ているが今は部活と地域スポーツのトライズ両方をやっている競技が多いが、今後はトライズの活動になっていくイメージである。

中学校長会長　初めてのことであり、やってみないと分からないところもある。スポーツ団体は裾野を広げたくさん集めたい場合は、従来のように部で固められることがなくなるため土・日を有効に活用することで、新たな形ができる可能性もあると考えている。平日とは違うため、大会などは大人が知恵を出し合って子供たちのためにやっていく。

教育長　意見交換に移る。

齋藤教育委員　小学校５・６年生が制服を着て登校している。聞くと、徐々にコロナ以前に戻らなければいけないとのことで、順次学年を下げて実施すると聞き正常に向けて動いていると感じた。各種行事も、以前は座席の間隔を空けたり、終了後は消毒の徹底など厳重だったが今年の「二十歳の式典」もそのようにしていたか。会場が決めているのか、また５月８日に「５類」へ移行した場合にどのような扱いになるのか。

生涯学習・スポーツ課長　「二十歳の式典」については、事務局でアルコール消毒を実施した。文化会館の会場の基準であり、その後「民謡魂」公開録画の時も同様に行った。「５類」へ移行したら以前のようになると考えられるが、現時点では分からない。まだ動きはない。

林教育長職務代理者　図書館ボードゲーム利用要綱の制定があったが、館長に開催の仕方など聞いた時にいいものだと思った。日頃から不登校の子供のことを思っているが、保健室登校であっても学校まで来れたらよしとし

て、家に引きこもっている子供が何かきっかけで外に出ることができればよく、孤立が一番怖いため、考えた時にこのボードゲームに引きつけられたらいいと思った。企画するのは図書館だと思うが、不登校や引きこもりの児童生徒に対しての大会など企画できた時にやらないでゼロよりもやってゼロのほうがいいだろうということで関連付けて何かやれないかと思っている。数日前の新聞にもボードゲームのことが掲載されていた。また館長とも話をしてみたく可能、不可能の判断はあると思うが、一人でも出てこれたらいいと思う。

生涯学習・スポーツ課長　図書館にも是非この意見を伝えたい。今、図書館には１２５種類、２４６点のボードゲームがあり２月現在で全国一位である。そこで、この要綱を作成し地域の団体にも貸出しする。もちろん「ひよどり」に貸出しすることも問題ない。また、図書館お助け隊というボランティアグループがありその中でゲーム部を募集したところ１３人が集まり加入しておられるので、その方々にお手伝いいただきながらできる範囲で活動をしていけたらいいと考えている。

教育長　ボードゲームを使ってコミュニケーションを取りながら社会性を育てていけたらいい。連携を図っていきたい。

それでは次回以降の開催日について。

事務局　次回、令和５年第３回定例会を令和５年３月２８日（火）午後１時３０分から開催したい。

令和５年第４回定例会を令和５年４月２５日（火）午前１０時３０分から開催したい。

いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。

教育委員　了承。

教育長　令和５年砺波市教育委員会第２回定例会の閉会を宣言する。